

「古典の世界II・漢詩」

定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

次の漢詩について問いに答えなさい。

春曉 孟浩然
 春眠 曉を 覚えず
 夜来 風雨の 声
 花 落つること 知る 多少
 処処 啼鳥を 聞く



問１ 「漢詩」について説明している次の文の（ ア ）～（ ウ ）にあてはまる言葉をあとの選択肢からそれぞれ選びましょう。

「漢詩」は、（ ア ）の詩で、もともとは（ イ ）だけで書かれたものである。

（ ア ）と古くから交流のあった（ ウ ）でもその文化は親しまれてきた。

【選択肢】

カ：日本 キ：韓国 ク：中国 ケ：インド コ：ひらがな

サ：カタカナ シ：漢字 ス：中国語 セ：韓国語 ソ：日本語

【ア】

【イ】

【ウ】

問２ 赤線ア～カの読み方をひらがなで答えましょう。

問３ この漢詩の作者の名前を漢字で答えましょう。



問4 青線「覚えず」と、「聞く」の主語を次の中から選び○でかこみましょう。

ア：春

イ：花

ウ：作者

エ：作者の友人

問5 「处处」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

ア：あちこち

イ：どこでも

ウ：どこかで

エ：ここで

問6 「花落つること 知る多少」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

ア：花がたくさん散ってしまったことを知っている

イ：花がたくさん散ってしまったことを知っているか

ウ：花はどのくらい散ってしまったのだろうか

エ：花はどのくらい散ってしまったかということを知っている



問7 花が散ってしまったのはなぜですか。花が散ってしまった原因と考えられるものを、詩の中から2文字で抜きだして答えましょう。

問8 青線「声」の代わりとして当てはまるものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：風
- イ：雨
- ウ：音
- エ：色

問9 「春眠 暁を覚えず」とありますが、それはなぜですか。もっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：春は朝になってもまだ外がうす暗いから
- イ：春の眠りはとても気持ちがいいから
- ウ：春の朝はまだ少し寒いから
- エ：春は朝日がのぼるのが早いから



問 10 「風雨」があったのはいつですか。次の中から選び○でかこみましょう。

ア：いつかの夜

イ：今夜

ウ：昨夜

エ：春の夜

問 11 この詩は、一日のいつごろのことですか。次の中から選び○でかこみましょう。

ア：朝

イ：昼

ウ：夕方

エ：真夜中

問 12 この詩についての説明として、もっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

ア：春の眠りのこち良さを、まわりにおこる音を通して表している

イ：春の眠りのこち良さを、花の美しさを通して表している

ウ：春の眠りのはかなさを、夜の雨風を通して表している

エ：春の眠りのはかなさを、花が散ることによって表している



「古典の世界II・漢詩」

定期テスト対策練習問題（解答）

問1 【ア】 ク 【イ】 シ
【ウ】 カ

問2 【ア】 しゅんみん 【イ】 あかつき
【ウ】 しょしょ 【エ】 ていちょう
【オ】 やらい 【カ】 ふうう

問3 孟浩然

問4 ウ
【解説】 暁を覚えず（朝になったのも気がつかなかった）、啼鳥を聞く（鳥の鳴く声を聞く）のは、作者である孟浩然。

問5 ア

問6 ウ
【解説】 「多少」とは、中国で「どのくらいか？」という意味を持っている。



問 7 風雨

【解説】 作者は、昨夜に雨や風の音を聞いている。つまり、外は雨が降り、風が吹いていたことがわかる。

問 8 ウ

【解説】 雨や風の音のことなので、ウが正しい。

問 9 イ

問 10 ウ

問 11 ア

【解説】 暁を覚えず（朝になったのも気がつかなかった）や、鳥の鳴き声から、朝ということがわかる。

問 12 ア

【解説】 「春眠暁を覚えず」で春の眠りのこち良さ、鳥の鳴き声や雨や風の音が描かれていることから考えよう。

